

タイの現状と今後の見通し

政治混乱は長期化するも金融市場は安定推移

ご参考資料 2014年5月8日

政治混乱が長期化するタイで、5月7日、憲法裁判所はインラック首相に対して、過去の政府高官に対する不当人事を理由に違憲判決を言い渡しました。これによりインラック首相と当時の人事決定に関わった閣僚数名が即時失職しました。混迷するタイの現状と今後の見通しについてご説明します。

インラック首相の失職： 憲法裁判所による違憲判決

昨年11月以降、タイではタクシン元首相派(与党)と反タクシン派(野党)との対立が激化し、大規模な反政府デモが繰り返し行われてきました。政治混乱は長期に渡り続いており、今年の2月に実施された総選挙は、反政府デモ隊による妨害を受け約2割の選挙区で投票が完了せず、結果的に憲法裁判所から無効と判断されました。

このような状況の中、5月7日にタイの憲法裁判所は、インラック首相に対して、過去の政府高官に対する不当人事を理由に違憲判決を下しました。これにより、インラック首相および当時の人事決定に関わった閣僚数名が、即時失職しました。

違憲とされたのは、2011年に国家安全保障会議(NSC)の高官を異動させた人事で、インラック首相の縁者を別の高官ポストに起用するための更迭だったとされています。タイの憲法では、首相が自分や他人の利益のため公務員人事に不当介入することを禁じており、憲法裁判所は、首相がこれに違反したものと判断しました。

当社グループにおける今後の見通し： 政治動向を注視する必要はあるものの タイへの前向きな見方に変更はなし

今後の政権運営については、インラック政権のニワットタムロン副首相兼商業相が首相代行に就任しました。一方で、インラック首相はコメ担保融資制度の不正運営の疑いで国家汚職追放委員会から告発されており、今後下される評決次第では、同政権の閣僚が更に失職に追い込まれる可能性もあります。

タイにおける政治的緊張は、引続き投資家心理の重石となるものと見られます。しかし、足元の金融市場は落ち着きを見せています。5月7日現在、タイの株式市場を代表するSET50指数は、前営業日比-0.1%、年初来では7.7%上昇しています。タイバツも安定しています。

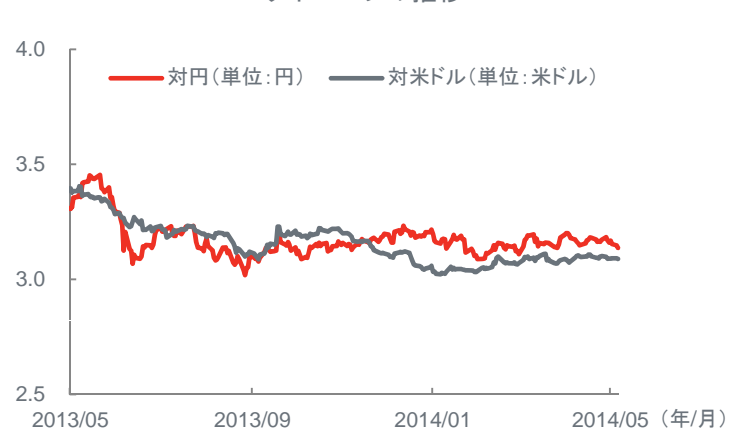
引続き同国の政治動向を注視する必要がありますが、当社グループにおける中長期的なタイ株式の見通しに変更はありません。タイ株式市場は域内の他市場と比較してPER水準は低く配当利回りが高い市場の一つとなっており、相対的に割安であると考えています。短期的な調整局面は、ファンダメンタルズが良好で割安な銘柄への投資機会と捉えています。

タイ 株価および予想PERの推移



出所: Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
期間: 2013年5月1日～2014年5月7日。SET50指数を使用。

タイバツの推移



出所: Bloomberg L.P.のデータに基づきイーストスプリング・インベストメンツ作成。
期間: 2013年5月1日～2014年5月7日。対米ドルは100バツ当たりの推移。

※当資料はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社が情報提供を目的として作成したものであり、特定の金融商品等の勧誘・販売を目的とするものではありません。また、金融商品取引法に基づく開示資料でもありません。※当資料は信頼できると判断された情報等をもとに作成していますが、必ずしも正確性、完全性を保証するものではありません。※当資料には、現在の見解および予想に基づく将来の見通しが含まれることがありますが、事前の通知なくこれらを変更したり修正したりすることがあります。また、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。※当資料で使用しているグラフ、パフォーマンス等は参考データをご提供する目的で作成したものです。数値等の内容は過去の実績や将来の予測を示したものであり、将来を保証するものではありません。

英国ブルーデンシャル社はイーストスプリング・インベストメンツ株式会社の最終親会社です。最終親会社およびそのグループ会社は主に米国で事業を展開しているブルーデンシャル・ファイナンシャル社とは関係がありません。

イーストスプリング・インベストメンツ株式会社

金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第379号/加入協会 一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会